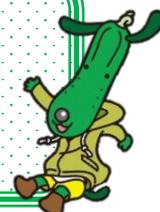


県内でもトップクラスの出荷量！

ブランドキュウリ『三河みどり』収穫最盛期！

【3月中旬／安城市内で収穫風景を紹介します】



JAあいち中央胡瓜生産部会（部会長：杉浦雅章）が栽培するブランドキュウリ「三河みどり」の収穫が3～5月にかけて最盛期を迎えます。

部会では、促成キュウリ栽培に取り組み、JA西三河との広域共計組織である「西三河冬春きゅうり部会」としてブランドキュウリ「三河みどり」を共同出荷しています。

栽培品種は、主に「勇翔」や「グリーンフラッシュ」。カボチャの台木に接ぎ木された苗を9月から10月にかけて定植し、翌年7月上旬まで収穫する長期一作栽培です。

2021年産は、定植後の冷え込みによる影響で生育に若干の遅れが見られましたが、その分根張りは充実しており、気温が高くなるとともに順調に生育することが見込まれます。



丁寧にキュウリを収穫する生産者



JAあいち中央胡瓜生産部会

- 部会員：54人
- 栽培面積：約15ヘクタール
- 収穫時期：11月～7月上旬
- 総出荷量：約3400t（2019年度実績）
（内「三河みどり」は2580t）
- 流通先：中京・北陸市場を通じ、大手量販店で販売

<メディア対応日>

- 日時：2021年3月中旬
- ※日時は確定し次第、後日ご連絡いたします。
- 場所：JAあいち中央カップドーム集合
（安城市赤松町浄善50）
- ※当日は、安城市内の圃場での収穫風景、JAの胡瓜選果場「カップドーム」での選果風景をご覧いただけます。



カップドームでの選果風景

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。

JAあいち中央総合企画部企画課（広報担当：高瀬、杉浦、山村）

TEL:0566-73-5504／携帯:080-3667-3853／E-mail:kouhou@jaac.or.jp